

ハテナ館に子どもの村が完成！

【宿泊体験 8/21(土)～22(日)開催】

記録的な猛暑日が続いた夏休みの後半に、2日間かけて宿泊体験を行いました。市内在住の小学3年生～中学生までの33名の子どもが参加し、最後まで元気いっぱい各イベント（写真参照）にチャレンジしてくれました。宿泊するためのイ作りは、かなりの重労働でしたが保護者の協力もあり、各班ともユニークなイェが完成しました。短い時間の中で、協力し合いながら何かを達成することの大切さを学び、子どもたちにとって思い出に残る夏休みになったのではないかと思います。



イ作りにチャレンジ！



黒曜石で肉を切ってみよう



手作りの竹皿と竹スプーンで夕食(カレー)



キャンプファイヤー



近くの川でオイカワやザリガニが釣れました

【ナイトミュージアム IN 田名向原 8/21 開催】

宿泊体験開催中の21日には夜の旧石器ハテナ館と遺跡公園の雰囲気を感じてもらうため、ナイトミュージアムを行いました。参加者は肝試しをしながら、クイズラリーに挑戦。驚かし役には宿泊体験に参加した子にも協力してもらい、約150名の参加者に楽しんでいただくことができました。



↑長蛇の列ができるほど多くの方に参加していただきました。



↑夜の遺跡公園の様子です。よく見ると竪穴住居の横に怪しい人影が…。

日帰りバスツアー 旧石器研究幕開けの地・岩宿遺跡を訪ねて

昨年は黒曜石のふるさとを訪ねるという趣旨のもと、長野県の黒曜石体験ミュージアムを見学するツアーを企画しましたが、今年は群馬県・岩宿博物館を訪れ、遺跡を見学し、古代料理を体験するツアーを9月11日に行いました。参加者は35名で、岩宿遺跡に強い関心がある方や考古学が好きな方の参加が多かったようです。岩宿遺跡は1946年に相沢忠洋氏が関東ローム層から石器を発見し、その後の1949年の発掘調査で、日本列島にも旧石器時代に人が住んでいたことが明らかになったという、考古学上の大発見の場所です。この発見は考古学ファンでなくとも、歴史に対するロマンを感じさせるものではないでしょうか。

岩宿博物館では館長の小菅将夫さんが岩宿遺跡を詳しく案内してくださり、岩宿遺跡について、そして旧石器時代の生活について理解を深めることができました。また、古代料理体験では友の会の「古代料理研究会」の方々が丁寧に説明してくださり、大きな黒曜石のナイフで肉を切って、これを野菜と一緒にホウの葉で包み、焼き石で蒸し上げる体験をさせていただきました。古代の料理ということで、失礼ながら現代人のわれわれの食生活とは程遠い味を想像していましたが、実際はおかわりをしたいくらい美味しいものでした。参加した皆さんも同じような感想だったようで、遺跡や展示についてただ見聞きするだけではなく、自らの手で肉を切り、古代の料理を味わうという体験を絡めたツアーは非常に有意義なものであったのではないかと思います。

また、来年も市外施設の見学ツアーを企画したいと思いますので、興味がある方はぜひご参加ください。どこに行くかは来年までのお楽しみということで…。



岩宿博物館外観



岩宿遺跡を見学



施設内の展示を見学



古代料理と体験の様子



ハテナ館から イベントの お知らせ



旧石器ハテナ館では毎月第3日曜の定例体験教室や講演会など、定期的にイベントを開催しています。どなたでも参加できるものがほとんどですので、お気軽にご参加ください。ここでは、10・11月開催のイベント情報を紹介します。詳しくはホームページ、または広報さがみはらでご確認ください。

【10月】

17日(日)14～16時 土器作り

23日(土)10～11時半 秋の自然を感じよう

(木の葉のしおりと木の葉のメモホルダー作り)

※どちらも10月1日から電話申込



↑土器作り

【11月】

7日(日)10～13時 古代生活体験

20日(土)10～12時 田名向原遺跡～

ふれあい科学館探訪

21日(日)14～16時 矢じり作り

※古代生活体験は10月15日から、探訪と

矢じり作りは11月1日から電話申込



↑古代生活体験